別紙2

大学名	岩手大学

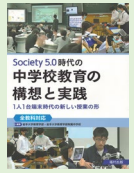
第74号 特集タイトル
「未来社会に向けた教員養成」

表題	未来社会を見据え教育実践学×情報学を融合した新コンセプトの教職大学院の共考と共創

共考・共創の実績

確かな外部連携実績

いわて学びの改革研究事業
- 岩手大学（研究主幹）、岩手県教育委員会、岩手県立大学の指導者約50名を本学が総理
- 成果は書籍とし広く還元、学生用教科書としても活用
- 岩手日報社共同主催 小学生選抜プログラミングコンテスト[岩大モデル]



プラットフォーム連携パートナー

- 岩手県教育委員会事務局
- 岩手県立総合教育センター
- 盛岡市教育委員会
- NTTコミュニケーションズ
- ドコモビジネスソリューション
- 岩手日報社
- NTT東日本
- キオクシア岩手

外部有識者・ステークホルダーによる評価体制

- 国立大学法人兵庫教育大学
  （教員養成フラッグシップ大学本学と包括的連携協定締結）
- 国立大学法人信州大学
  学部長・教育学研究科長（兼）副学長
- 岩手県教育委員会事務局
- 盛岡市教育委員会事務局

特色ある取組

令和8年4月開設（デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業）
「教育実践学×情報学分野高度専門人材養成プログラム」

世界的にデジタル化が急速に進展する中、学校では「GIGAスクール構想」が第2段階目を迎え、数理・データサイエンス、AI（以下、「MDA」という。）の基礎的知識と技能を備え、人工知能（AI）やビッグデータを活用した「令和の日本型学校教育」を構築できる学校教員が求められている。
また、急速に進展するデジタル化の流れは学校内のみで対応することは難しく、地域・企業・行政等との産学官連携により「共考」と「共創」で推進していくことが不可避である。

そこで本学では、岩手県教育委員会や企業との共同研究実績を有する教育学部、特に高度専門人材の養成（リーダーの育成）が求められている教職大学院にて、「教育実践学」と「情報学」を掛け合わせる教育プログラムを構築、行政・企業と共同開発・実践することを通して、「高度な教育実践力×MDA素養（知識・技能、マインド）」を備えた学校教員の育成という課題に取り組む。

専攻共通科目群内（必修）

データサイエンスの基礎を演習で身に付ける

AIの活用について演習を通して考える

ICTを活用した授業力の高度化を図る

人流ビッグデータを地域創生教育として活用する

DXワークショップを活用し学校DXを考える

教育データを利活用して学習指導と評価の高度化を図る

プログラム共通科目・MDA科目群（選択）
個別最適化をめざす岩大アラカルト方式

院生のニーズに応える選択科目群

自分に必要な科目、もっと深めたい知識や伸ばしたい技能、足りない知識や技能を補いたい院生の個別ニーズに応える科目群を、多様な経験のある教員が**全8科目10単位（予定）を提供する.**

教育のデータリテラシー

教科指導等におけるデジタルアーカイブス

学校における情報セキュリティ

他

期待できる成果・評価　など

高度な教育実践力×MDAについての素養を身に付けた学校教員・教育行政に携わる人材が、これら資質と能力をもとに教育DXを推進して「令和の日本型学校教育」を構築できるようになる。

Output
- 高度な教育実践力×MDA素養（知識・技能、マインド）を備えた校長＆教員&教育行政職人材
- DXを通して予測不能なVUCA時代を切り拓き、力強い変革力を備えたレジリエントな校長＆教員＆教育行政職人材
- 他大学へknow－howの提供

参考URL

文部科学省：デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業　～Xプログラム～
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/x-pro/index.html